



エコアクション21

2018年

# 環境経営レポート

活動期間：2018年10月～2019年9月

未来に、今より美しい水を・・・



エコアクション21

東昭化学株式会社 ・ 株式会社 カズサ

---

2019年12月6日

## 1-1. 東昭化学株式会社 組織の概要

### 1) 事業所名及び代表者名

事業所名 東昭化学株式会社  
代表者名 代表取締役 宮島昭夫  
所在地 〒101-0025  
東京都千代田区神田佐久間町2-7

### 2) 環境管理責任者及び連絡先

責任者 取締役営業部長 岡田好明  
連絡先 TEL 03-3863-0831 (代)

### 3) 事業活動内容

化学工業薬品、医薬品の販売  
劇物、毒物の販売  
食品添加物の販売  
医薬部外品の販売  
化粧品の販売  
高度管理医療機器等の販売業・賃貸業

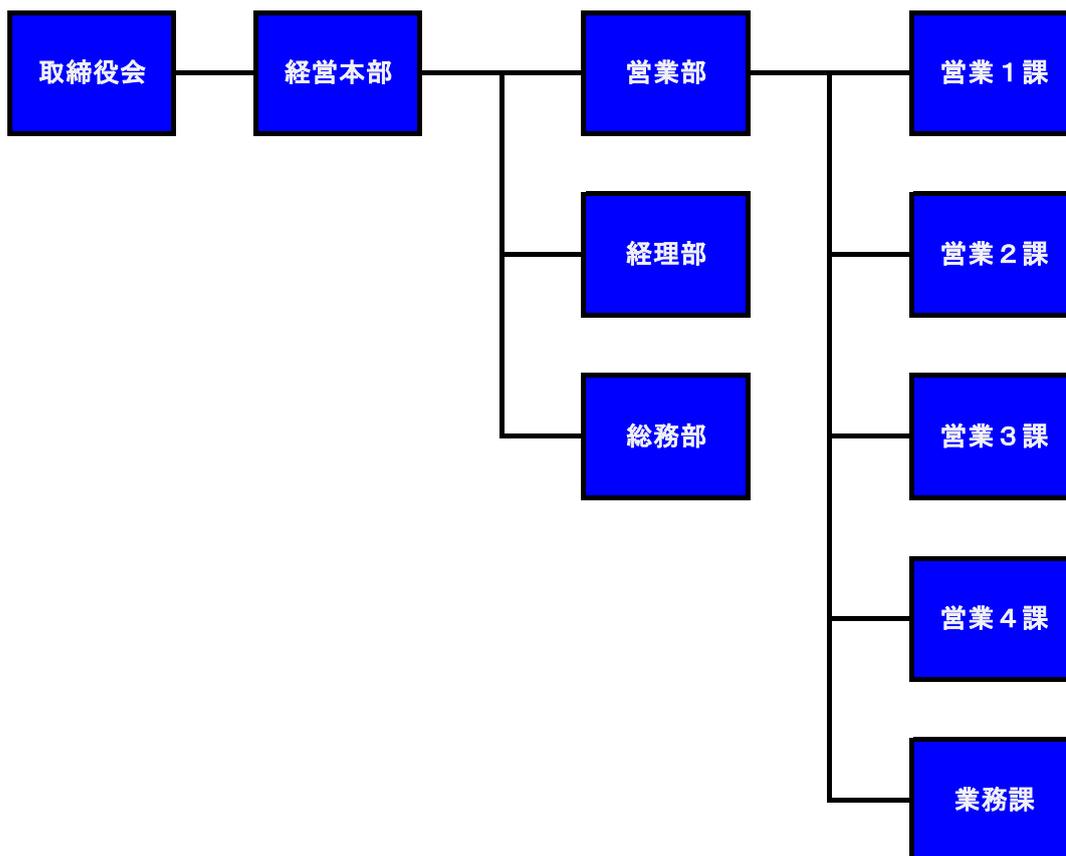
調理機器の販売業・賃貸業  
水処理設備の販売業・賃貸業  
物品の販売（日常生活品の販売）  
賃貸業  
清掃業  
前各号に付帯する一切の業務

### 4) 事業規模

資本金 2,400万円  
従業員数 27名  
対象床面積 280平方メートル



### 5) 東昭化学株式会社 組織系統図



## 1-2. 株式会社カズサ 組織の概要

### 1) 事業所名及び代表者名

事業所名	株式会社	カズサ
代表者名	代表取締役	宮島昭夫
所在地	本社・工場	〒299-4205 千葉県長生郡白子町南日当2-4-24-6
	東京営業所	〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-7

### 2) 責任者及び連絡先

責任者	工場長	渡辺賢一
連絡先	T E L	0475-33-6417 (代)

### 3) 事業活動内容

化学工業薬品の製造及び販売  
食品添加物の製造及び販売  
医薬品の製造及び販売  
劇物、毒物の製造及び販売

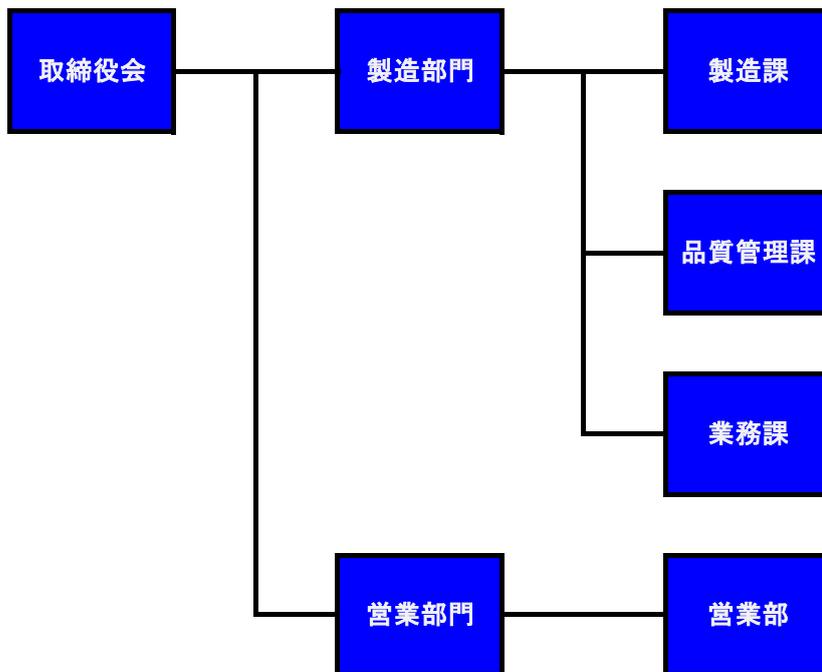
化粧品の製造及び販売  
医薬部外品の製造及び販売  
前各号に附帯する一切の事業

### 4) 事業規模

資本金	2,400万円
従業員数	13名
対象床面積	3,400平方メートル (敷地) 1,259平方メートル (工場・事務所) 438平方メートル (倉庫)

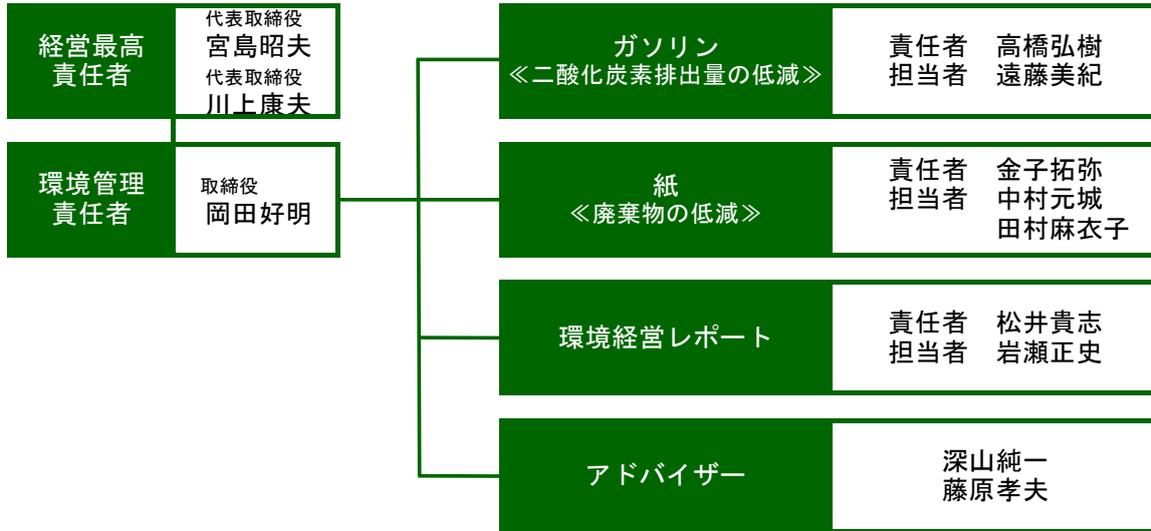


### 5) 株式会社 カズサ 組織系統図

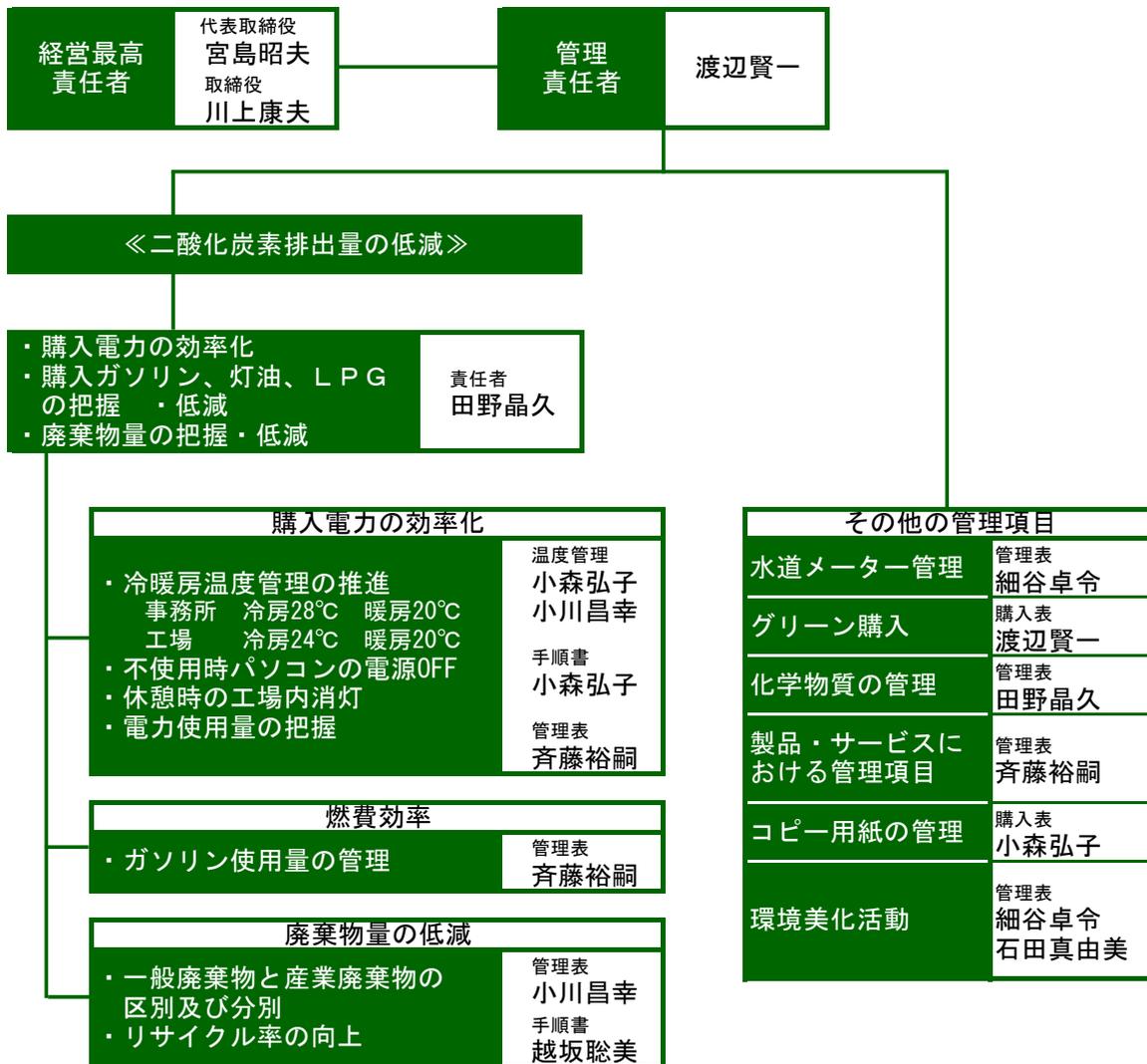


## 2. 実施体制

【東昭化学株式会社】



【株式会社 カズサ】



### 3. 環境経営方針

東昭化学株式会社及び株式会社カズサは、事業活動を通じ、地球環境の保全に最善を尽くすとともに、かかわりの深い「水」を大切にすることを常に考えながら次のことを実施していきます。

#### 1. 環境関連法規の遵守

環境関連の法規制・基準及びその他の同意する要求事項を遵守します。

#### 2. 省資源、省エネルギーの推進

限りある資源を保全するために、エネルギー消費量、廃棄物量の状況を把握しエネルギー消費の効率化を図り、廃棄物量の削減に努めます。

#### 3. 環境マネジメントシステムの確立

環境経営方針達成のために、環境経営目標及び活動計画を定め環境マネジメントシステムの構築・運用と継続的改善に努めます。

#### 4. 環境経営方針の周知と公表

環境経営方針を従業員全員に周知徹底するとともに、実施状況を環境経営レポートにまとめて公表します。

#### 5. 化学物質の適正管理

化学物質を適正管理し、法令を遵守します。

2018年 10月 1日（改定）

東昭化学株式会社  
代表取締役 宮島 昭夫

株式会社カズサ  
代表取締役 宮島 昭夫

---

#### 環境方針の履歴

2006年 9月15日（改定）

2008年 9月14日（改定）

2011年 9月15日（改定）

2016年 3月 8日（改定）

2018年10月 1日（改定）

## 4. 環境経営目標とその実績

### 1) 環境経営目標と実績

東昭化学㈱と㈱カズサはそれぞれ環境経営目標の項目を次のように掲げ2015年10月～2016年9月の実績値から2021年9月までに2.5%改善させる目標値を定め、調査と活動計画を実施しています。

※東昭化学は賃貸ビルに入居しているために、電気使用量、水使用量は把握できません。

東昭化学㈱	5か年計画 目標	2018年度 目標	2018年度 実績
二酸化炭素排出量 (KgCO <sub>2</sub> /億円)	813.05	821.45	633.01
二酸化炭素排出総量(KgCO <sub>2</sub> )	30,593.17	30,907.00	28,074.04
営業車燃費効率(Km/ℓ)	11.46	11.35	13.43
廃棄物量(kg)	1,227.52	1,240.10	904.40

#### ○ グリーン購入・化学物質の管理・製品サービス(ECO対応商品 41品目)

グリーン購入 : 事務用消耗品のエコ対応商品の購入推進

化学物質の管理 : SDSの整備、顧客への最新版の提供  
(SDSをサーバーで管理)

製品・サービス : 営業車の効率的な走行と距離の把握  
(走行距離 : 162,575<sup>km</sup>・ガソリン12,101<sup>リットル</sup>)

㈱カズサ	5か年計画 目標	2018年度 目標	2018年度 実績
二酸化炭素排出総量(KgCO <sub>2</sub> )	22,052	22,279	23,072 ※
購入電力の低減(kwh)	33,307	33,651	33,784
ガソリン購入量 (ℓ)	2,274	2,296	2,216
廃棄物量(t)	1.98	2.00	1.78

※二酸化炭素排出係数は0.522Kg-CO<sub>2</sub>/kwhを使用。

#### ○ グリーン購入・化学物質の管理・製品サービス

化学物質の管理 : 化学物質の漏洩防止管理の徹底、化学物質の適正保管

製品・サービス : 軽トラック、フォークリフトの効率的な走行

2017年度 軽トラック:2,151<sup>km</sup>・フォークリフト:424.5h

2018年度 軽トラック:1,754<sup>km</sup>・フォークリフト:382.4h

## ○ 2018年10月から2019年9月までの新たな取組

2016年10月よりスタートした新5か年計画の3年目にあたり、組織の活性化と社員の意識向上に取り組んだ1年でした。

また、E A 2 1ガイドライン（2017年版）に対応する為、環境経営方針などの見直しを行いました。

東昭化学(株)ではMy Cupの使用が基本となり、紙コップの使用がなくなりました。また、再資源化可能な紙類の分類について、教育、指導を推進しました。

(株)カズサでは一部の照明をLEDに変更しました。また、生産の効率化を推進して、電力消費のピークを平滑化して電力消費量の抑制に努めました。今期より水使用量を目標項目に追加し、水量計により毎日計測しています。次年度より目標を設定して管理します。

東昭化学(株)と(株)カズサ合算での二酸化炭素排出量は51.146Kg-CO<sub>2</sub>となりました。

## 2) 主な取組み内容

### ○ 燃費効率の向上

東昭化学(株)

営業車の運転日報の管理を行い、日々の走行距離や使用状況を把握し、効率の良い営業活動を行う。

ハイブリット車等低燃費車の導入。

(株)カズサ

軽トラック、フォークリフトの走行の効率化を図る。

### ○ 廃棄物量の削減（ペーパーレスの推進）

発信するF a xはP C/F a xを積極的に使用する。

裏紙の積極的な利用。紙類の分別を徹底する。

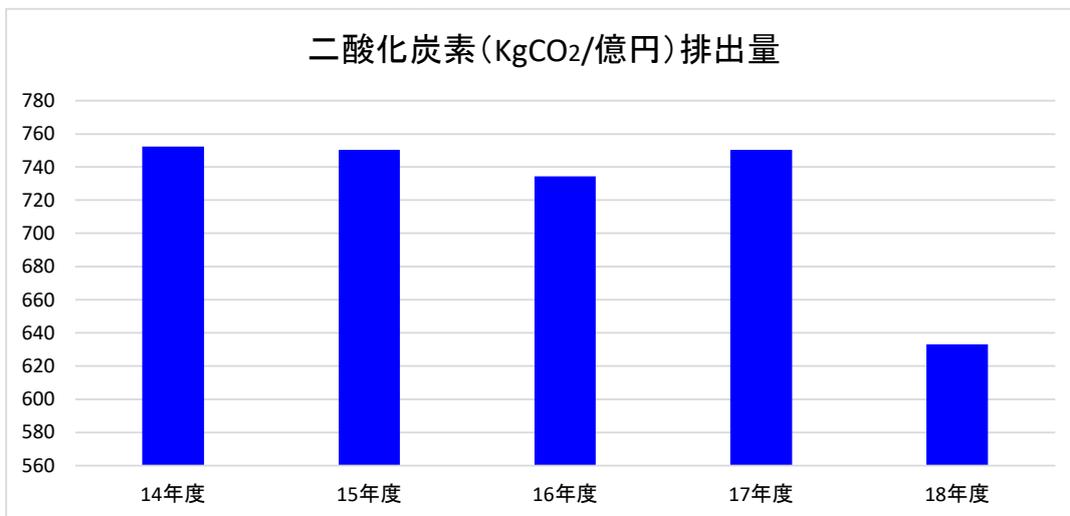
受発注業務の電子メール利用の推進。

省資源化のためにお取引先様にもご協力をお願いします。

### 3) 実績の推移

#### 【東昭化学】

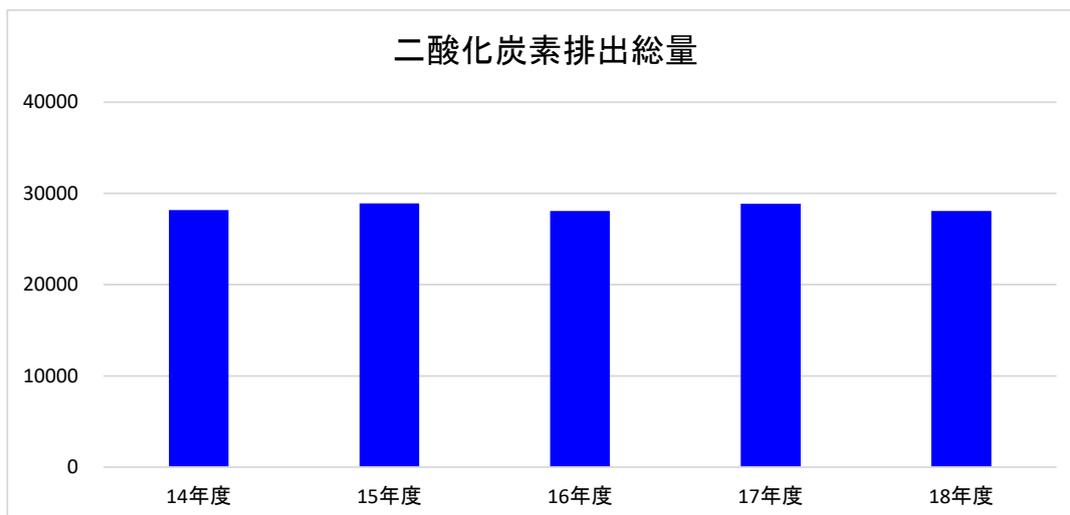
##### ■ 二酸化炭素の排出量の年間推移



二酸化炭素 (KgCO<sub>2</sub>/億円)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
実績値	752.5	750.4	734.4	750.4	633.0
前年増減率	-	87.2%	99.7%	97.9%	102.2%
対前年評価	-	◎	○	○	×

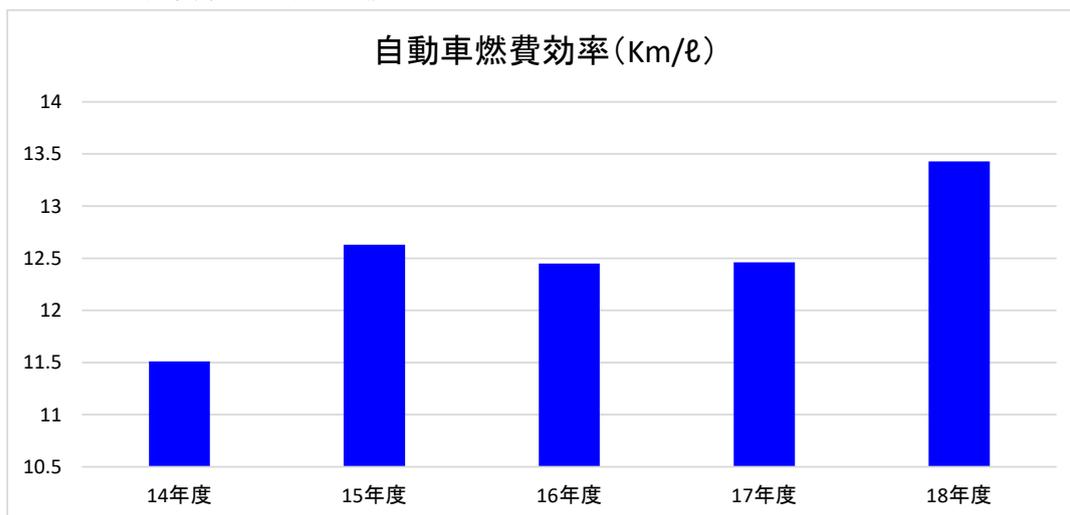
##### ■ 二酸化炭素排出総量の年間推移



二酸化炭素排出総量(KgCO<sub>2</sub>)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
実績値	28,172	28,880	28,071	28,846	28,074
前年増減率	-	81.0%	102.5%	97.2%	102.8%
対前年評価	-	◎	×	◎	×

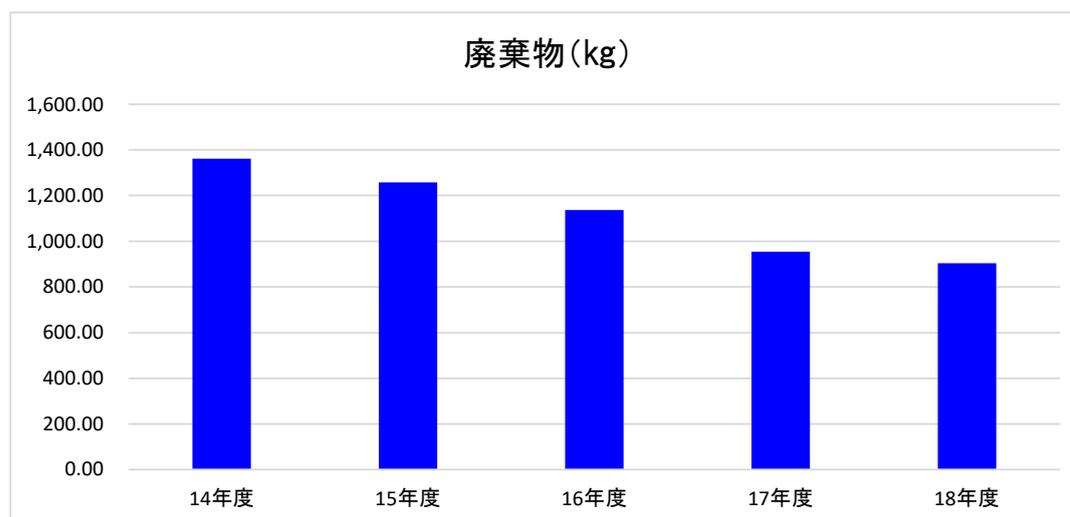
■自動車燃費効率の年間推移



燃費効率 (km/ℓ)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
実績値	11.51	12.63	12.45	12.46	13.43
前年増減率	121.9%	109.7%	98.6%	100.1%	107.8%
対前年評価	◎	◎	△	△	◎

■廃棄物量の年間推移

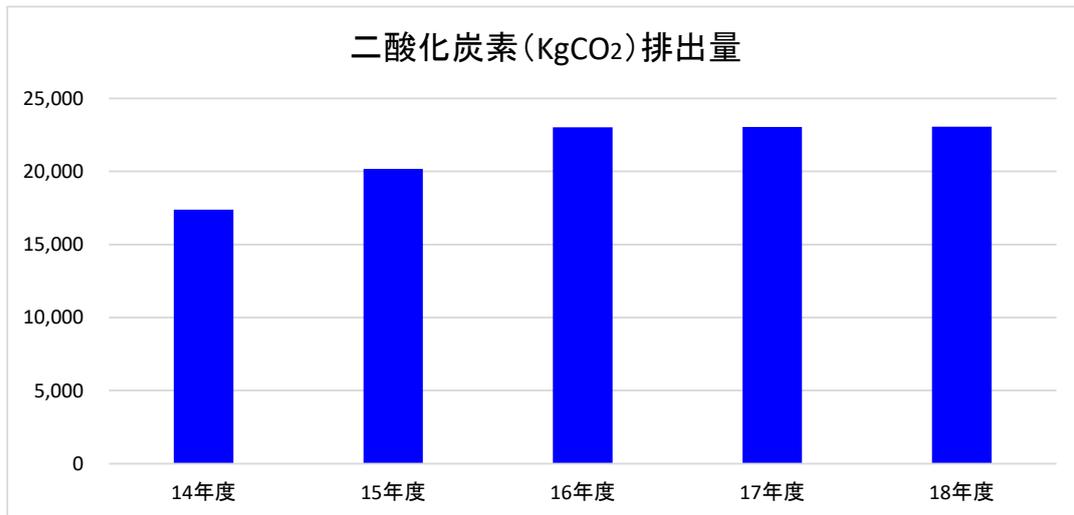


廃棄物 (kg)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
実績値	1,363	1,259	1,138	955	904
前年増減率	110.4%	92.4%	90.4%	83.9%	94.7%
対前年評価	×	◎	◎	◎	◎

## 【カズサ】

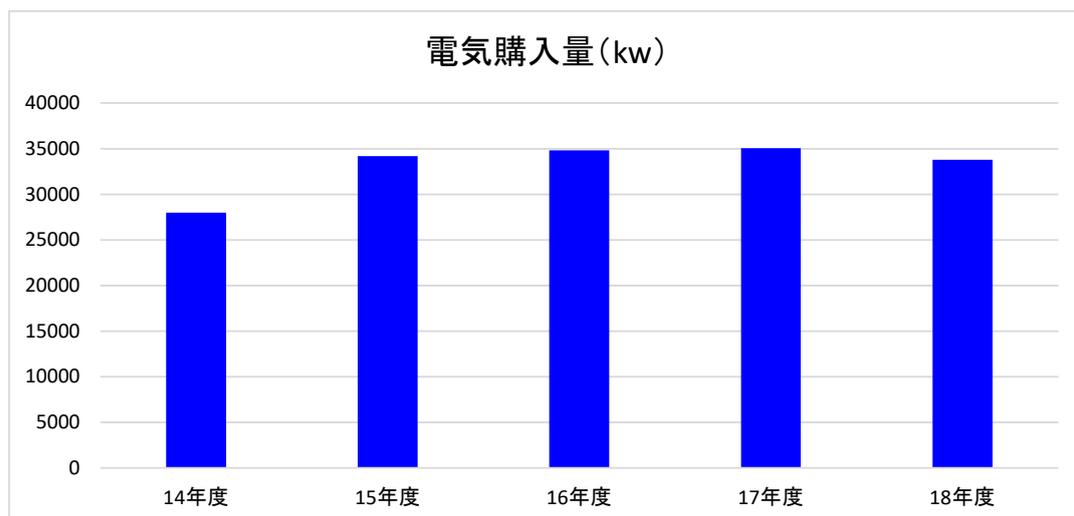
### ■二酸化炭素排出総量の年間推移



二酸化炭素 (KgCO<sub>2</sub>)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
実績値	17,401	20,191	23,037	23,055	23,072
前年増減率	-	106.3%	114.1%	100.1%	100.1%
対前年評価	×	×	×	△	△

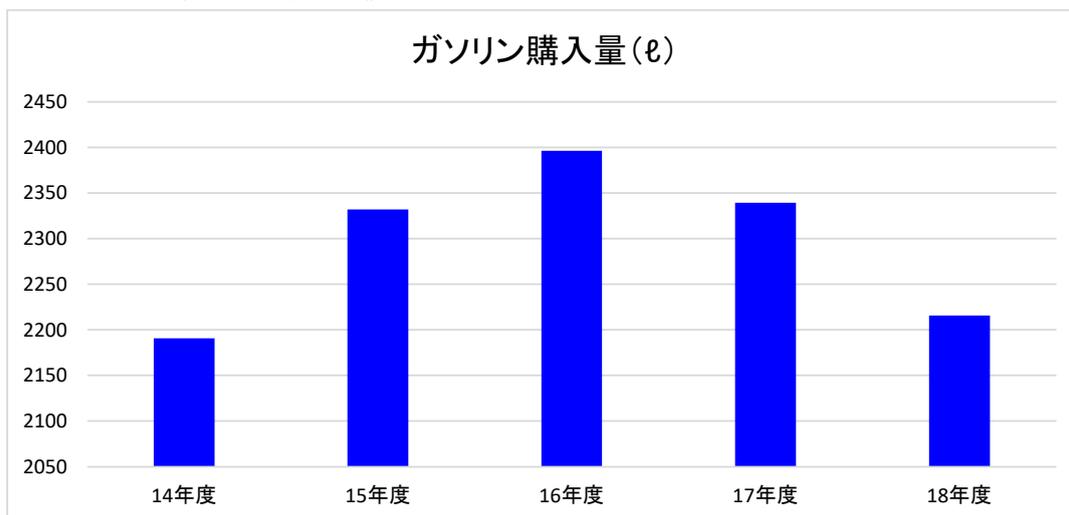
### ■電気購入量の年間推移



電気購入量 (kw)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
実績値	27,972	34,161	34,797	35,041	33,784
前年増減率	-	108.4%	101.9%	100.7%	96.4%
対前年評価	×	×	△	△	○

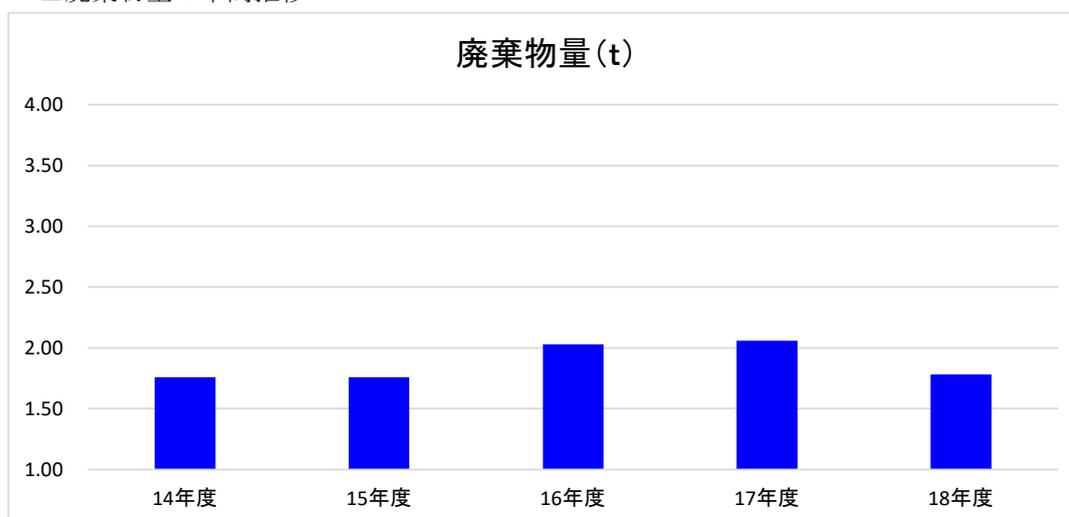
■ ガソリン購入量の年間推移



ガソリン購入量 (ℓ)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
実績値	2,191	2,332	2,396	2,339	2,216
前年増減率	98.2%	106.4%	102.8%	97.6%	94.7%
対前年評価	○	×	×	○	◎

■ 廃棄物量の年間推移



廃棄物量 (t)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
実績値	1.76	1.76	2.03	2.06	1.78
前年増減率	98.9%	100.0%	115.3%	101.5%	86.4%
対前年評価	○	△	×	△	◎

## 4) 環境活動の取組結果とその評価

### 【東昭化学株式会社】

#### ①二酸化炭素排出量の削減

##### ○電力

東昭化学株の入居ビルでは契約上、電気代は家賃に含む一定額となっている。しかし、環境教育の一環として積極的な消灯活動、空調の適正温度管理を行っている。夜間、休日のP. Cの電源OFFを徹底している。

##### ○ガソリン

今期も営業車を1台ハイブリッドカーに更新したことにより、燃費効率の向上に寄与した。

#### ②廃棄物排出量の削減

社内における廃棄物は紙類が中心であり、分別の徹底、紙コップの廃止、帳票類のシステム変更による削減効果が表れている。

#### ③グリーン購入・リサイクルの推進

社内備品の購入に関しては、積極的にグリーン購入を行っている。リサイクルに関しては、ペットボトルキャップの回収と寄付を行っている。

#### ④環境関連法規の遵守

行政当局等からの指導、苦情及び訴訟はありませんでした。(過去3年)

#### ⑤環境教育の推進

営業車を効率よく、安全に運行させるために出発前・後の点検や運行記録を取って、燃費に対する意識を高めるよう教育している。また、社内業務においては紙資源への意識や電気の適正管理を積極的に行っている。

### 【株式会社カズサ】

#### ①二酸化炭素排出量の削減

##### ○電力

CO<sub>2</sub>排出量は前年比ほぼ横ばいとなった。電力会社より毎月発行される使用状況についてのレポートにより、効率的な使用ができ、購入量自体の削減に成功した。

しかしながら年度目標を僅かに上回る結果となった。

照明の一部をLED化し、省電力を図った。

##### ○ガソリン

昨年度は倉庫の大規模な清掃を行い、ガソリン使用量が増加したが、今年度は使用量を抑制できた。製造時期が集中する製品の生産を調整することにより、ガソリン使用量が平均化してきた。

#### ②廃棄物排出量の削減

夏季除草ごみのコンポスト処理、資源ごみの分別の徹底などにより一般ごみの削減に努め、目標達成となった。

#### ③リサイクルの推進

ワクチンキャップ運動の目的を周知し、キャップの回収を促進した。

プラドラムのリサイクル案が挙がり、検討事項とした。

#### ④環境関連法規の遵守

環境関連法令への違反なし。

#### ⑤環境教育の推進

全社員にて環境活動を実施している。活動に関する担当をローテーションし広い視野で活動に取り組むよう指導している。

## 5) 取組結果を踏まえた2019年度の取組み目標は

### 【東昭化学株式会社】

#### ①二酸化炭素排出量の削減

##### 電力

事務局員の交代により、取組に対する意識を浸透させていく。  
空調の適正温度管理、昼休みの消灯、P.C電源の管理

##### ガソリン

社内営業車を更新する際は低燃費車への変更を考慮する。出張時にも低燃費車を使用するようにする。また、エコドライブの徹底を図る。

#### ②廃棄物排出量の削減

複合機の機能を活用して更なるペーパーレス化（電子化）を推進する。  
ミスプリントの防止、資料の電子化などで紙の使用量を抑制する。

#### ③グリーン購入・リサイクルの推進

積極的にグリーン購入を推進。  
紙類の分別を徹底して、リサイクルを推進。

#### ④環境関連法規の遵守

化学物質を適正管理し、環境関連法規を遵守していく。

#### ⑤環境教育の推進

全社員へ定期的にエコ活動における取組状況を通知する。また、エコ委員による指導を行い、意識向上を目指す。

### 【株式会社カズサ】

#### ①二酸化炭素排出量の削減

##### 電力

引き続き、生産計画を見直し、効率化による省電力を推進する。

##### ガソリン

フォークリフト運転時間の集約、整備により燃費効率を向上させる。

#### ②廃棄物排出量の削減

一般可燃ごみの種類を可能な限り個別に計量することで、多く排出される廃棄物を特定し、削減に繋げていく。

#### ③グリーン購入・リサイクルの推進

ワクチンキャップ運動の継続。現在、産業廃棄物として排出している原料プラドラムのリサイクルを目指す。

#### ④環境関連法規の順守

化学物質の適正保管、漏洩防止管理の徹底。

#### ⑤環境教育の推進

新入社員への教育の実施。活動の担当をローテーションし、定例会議で積極的に意見を出し合い、意識を高めた活動を行う。

#### ⑥水使用量の把握

水使用量の削減を環境経営目標に加え、水使用量を把握し、効率的な使用により削減に努める。

## 6) 代表者による全体評価と見直しと指示

東昭化学(株)では営業車のハイブリッド車への更新により、燃費効率が向上しガソリン使用量を減少することができました。

廃棄物量についても、紙コップ使用の完全廃止、紙類の分別徹底による再資源化などの取組により、目標を達成することができました。

今期は社員の増員、社内の清掃、整理などで排出された廃棄物量の増加などで、一時的な影響はありましたが、事務局の取組による社員の意識の向上が目標達成に繋がっていると思います。

廃棄物量の削減について様々な取組で活動を推進してきましたが、今後の活動においては、日々の事業活動において、一人一人がいかに排出量を減らすことを考えるかが重要かと思えます。

(株)カズサでは一部の照明をLED化し、生産の効率化を推進することにより電力消費量を抑制することができ、昨年度よりも減少したものの目標未達となりました。

電力会社よりの管理記録を生かし、朝の起業時に出るピークを下げることに取り組んでください。

ガソリン購入量、廃棄物量はともに活動の成果が目標達成という結果に表れています。次年度以降の数値に注目していきたいと思えます。

新年度においては、引き続き生産の効率化を推進してください。また、廃棄物の排出抑制のため、原材料容器、梱包材、荷札シール台紙などの処理方法を検討してください。

新年度においては、全社員が「環境経営目標」に対して高い意識と行動力をもって環境経営活動を推進してください。



### 【ワクチンキャップ運動への参加】

東昭化学(株)・(株)カズサは共同で、ワクチンキャップ運動を推進しております。社会貢献活動の一つとしてボトルのキャップを回収し、二酸化炭素の軽減と世界の子供たちのためのワクチン購入費を寄付する活動を支援しております。



〈ペットボトルキャップ回収結果〉  
回収期間 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	kg	個数
合計	5.7	2,451

ワクチンキャップ 受領書			
東昭化学株式会社 五原 産		〒113-8504 東京都中央区本町1-1-1 TEL: 03-3599-1080 FAX: 03-3599-1082 http://www.takasago.co.jp	
品名	重量	個数	寄付先(任意) 金額
PETボトル	5.4kg	PET製 2,322 個	円 1.4 本分
PETボトル	4.5kg	PET製 1,935 個	円 1.1 本分
PETボトル	5.7kg	PET製 2,451 個	円 1.4 本分
計	15.6kg	PET製 6,708 個	円 3.9 本分
合計	15.6kg	6,708 個	円 3.9 本分